

東京浅草中央ロータリークラブ

【週報】平成18年6月14日発信

第992回例会 第978号

会長:中村 義英 副会長:長沼 一雄 幹事:片岡 邦夫 会報委員長:藤野 勝彦

＜2005－2006年度テーマ＞

・超我の奉仕

・超我の奉仕

・20周年を迎えて、更に大きく「愛」の輪を

RI会長 カール・ウィルヘルム・ステンハマー

2580地区ガバナー 古宮 誠一

クラブ会長 中村 義英

今日の卓話

「M&Aの話」

株式会社 日本M&Aセンター

副部長 福井 順 様

紹介者：上原 洋一 君

◎次回卓話予定(6月21日)

「クラブ協議会」

次年度事業計画発表

進行：次年度幹事 永井健一

＜6月の卓話予定表＞

6月 7日	「俳句の話」	俳 人	奈良文夫 様
14日	「M&Aの話」	(株)日本M&Aセンター	副部長 福井 順 様
21日	＜クラブ協議会＞	次年度事業計画発表	
28日	夜間例会	「一年を振り返って」	中村義英 会長、片岡邦夫 幹事

お誕生日おめでとう御座います。

上原 洋一 君(18日)、鈴木 康史 君(19日)、野田 證二 君(29日)

【平成18年6月7日 第991例会の記録】

【会長報告】＜中村会長＞



＜新入会員、関原さん入会式＞

本日、今年度初めての新入会員、関原さんの入会式を行うことが出来ました。

素晴らしい仲間が誕生した事を大変嬉しく思います。今年度の増強目標、純増一人が達成出来ました事、感謝申し上げます。先日お願い致しました「ロータリーカード」の申込書をポケットに入れて置きました。申込だけで国際貢献が出来る仕組みになっています。全員の方が申し込んで頂ければ幸いです。

【幹事報告】＜片岡幹事＞

本日入会されました関原さんには、S.A.A.に入って頂く様、お願い致します。

来週は理事・役員会を行います但新旧合同で行いますので次期の理事・役員の方も出席して頂きたく、ご予約下さい。

【委員会報告】＜太田 地区青少年交換委員＞

5月28日(日)、新宿の東放学園で来年夏の海外派遣学生の採用試験がありました。12名合格し、その内1名が今年から採用が始まった中学3年生が合格しました。又、6月3日に代々木のオリンピックセンターで間もなく帰国する、来日高校生の帰国前の報告会が行われました。来日時に比べ、みんな日本語が上達していました。

【委員会報告】＜吉沼 社会奉仕委員長＞

「隅田公園・花の名所づくり」の一環として、6月17日(土)午前10時から「アジサイ」の植樹式が行われます。式終了後に全員で植付を行いますので宜しくお願い致します。場所は、隅田公園・東武鉄橋北側です。終了は11時30分を予定しております。我クラブの黄色のポロシャツでご参集下さい。

【委員会報告】＜原田 次年度親睦活動委員長＞

次年度企画されているイベントをご案内いたします。詳細はメール等でご案内いたしますが、予定も迫っておりますので手帳等に予定だけでもご記入下さるようお願い致します。

①7月17日(月・祭日【海の日】) 時間／17:00～20:30 場所／浅草ビューホテル 28F [ベルヴェデーレ]

”ハワイアンタベ” 当クラブ岩戸会員のグループとハワイからの仲間とのジョイントライブ

②7月29日(土) 時間／18:30～20:30 場所／新天竺第4ビル

”隅田川花火のタベ” 当クラブ天竺会員の肝いりで開催されます。

③8月26日(土) 時間／8:00 集合場所／浅草ビューホテル前～18:00帰着予定

”栃木県那須黒羽のやな&川遊び”

* 夏休み最後の土曜日を子供さん、お孫さんと一緒に家族皆で楽しもうと貸し切りバスでの往復です。

来訪者数

例会出席報告

会員出席率

ゲスト2名 ビジター 3名	第991例会	総数50名, 出席39名, 欠席8名, 出席率 82.98%
	第989例会	修正変更/4名欠席 出席率91.30%(免除2名)

ニコニコボックス	
<p>■ 上原 君 本日卓話をお願いした奈良文夫さんをご紹介します。</p> <p>■ 遠藤、宮沢、永井 君 奈良文雄様、俳句の卓話を楽しみにして居ります。</p> <p>■ 吉田、大塚、園部 関原君が入会しますので、会員の皆様、今後ご指導の程、宜しくお願い致します。</p> <p>■ 中村、永井、宮村、上野、宮沢、柿沼、上原、牧野、山尾井田、齊藤、須藤、笹生 君 関原光治君、入会おめでとう。待望の新入会員を皆で祝いましょう。</p> <p>■ 上原、鈴木 君 お誕生日のお祝いをして頂き、有り難うございます。</p> <p>■ 井田、宮沢、柿沼、片岡 君 昨日、次期プログラム委員会の打合せを致しました。卓話者のご紹介を宜しくお願い致します。残金をニコニコします。</p>	<p>■ 富井征也 様(東京浅草RC社会奉仕委員長) 東ちずるさんの「ドイツ国際平和村の子供達の写真展と絵本の読み聞かせ会」のご案内にお邪魔しました。</p> <p>■ 斎藤政雄 様(東京浅草RC) 浅草RCが協力する舞踊公演「吉原」のチケット購入のお願いに参りました。</p> <p>■ 藤田 君 5/28~6/5、グランドキャニオンに行きました。国立公園内に2泊して、茜色に染まった溪谷と大地より昇る朝日を見て、大自然の荘厳さに身が震える思いをしました。</p> <p>■ 上野 君 三社と鳥越の谷間に隠れていますが、我が町、玉姫神社の4年に1回の大祭が無事終了しました。</p> <p>■ 藤野 君 尾泉先生、大変有り難うございました。</p>



【卓話】

「身边を普通の言葉でやさしく詠む俳句」

俳人 奈良文夫 様

略歴

昭和11年7月、山梨県生れ。34年俳句を知り「萬緑」入門、中村草田男に師事。萬緑同人、編集長。俳人協会幹事。句集に「鼓動音」、「直進」、「望外」、「遡上」、「自註奈良文夫集」

高浜虚子、有名な俳人、この俳号は本名「清」キヨシーキヨシとなったものですが、私は本名のままを俳号としております。皆さんは「古池や蛙飛び込む水の音」など芭蕉の俳句などは直ぐに思い浮かぶことでしょう。しかし、如何にも古く、年寄りくさい。私の俳句は身近にあるものを普通の言葉で易しく詠むものです。それでは幾つかを例としてお話していきましょう。15歳から一生の間の折々に身近な問題を詠っています。

「少年の見遣るは少女鳥雲に」	草田男	思春期を詠い、春に鳥の飛んでゆく様を雲に例えています
「時雨鵜よ握れば温きひとの手よ」	文夫	25, 6歳 恋愛期 大洗海岸での妻とのことを
「雪は霏々黄金の指輪差し交す」	草田男	結婚式、霏々は盛んな様子
「妻二夜あらず二夜の天の川」	草田男	新婚期、毎日でも一緒に居たいのに――
「妻抱かな春昼の砂利踏みて帰る」	草田男	新婚期、昭和12年に詠まれたものとしては、いつでも一緒にいたいのに
「桜の実紅経てむらさき吾子生る」	草田男	子供の生まれた喜びを表現
「萬緑の中や吾子の歯生え初むる」	草田男	子供の成長変化に喜びを表現
「ままごとの飯もおさいも土筆かな」	立子	子供たちのままごとの情景、御飯もおかずもみんな土筆
「入学の吾子人前に押し出だす」	桂郎	子供の一人立ちする喜びを
「退院の一步春風まとうなり」	和江	病気をして長い入院生活を終えた嬉しさと不安を
「ナイター果つ握りつぶして紙コップ」	文夫	試合が終わり、応援しているチームが負けた悔しさを
「手花火の庭にまつすぐ父もどる」	明子	打ち上げ花火ではなく、手に持つ花火で親子の情を表現
「百合の香や誓いのキスを父母の前」	文夫	一人娘の結婚式で、安堵感と親の前で何もキスマでの複雑な心境を
「家郷いま山車練る頃ぞ男子生る」	文夫	孫の誕生、山車で祭りの元気を孫に託している
「弟よ弟よ死ぬなと急ぐ飛花の中」	文夫	弟の死に接して

このように俳句は身近なことを、身近な普通の言葉で詠みますが、皆さん良くご存知の決まりごとがあります。

俳句のきまり ①季語があること ②五・七・五の定型であること